

- 1. 植草研究室
- 2. 川口研究室
- 3.河野研究室
- 4. 近藤研究室
- 5. 火原研究室
- 6.前田研究室
- 7. 八島研究室

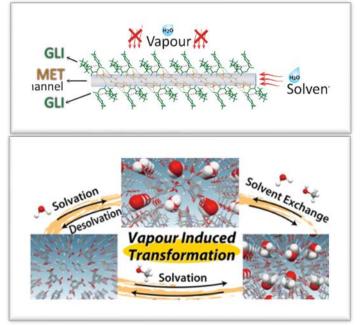


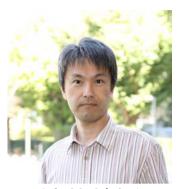
8. 野上・寺田研究室

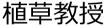
# 植草研究室

医薬品結晶を設計・解析し、 高性能な結晶を創成します!



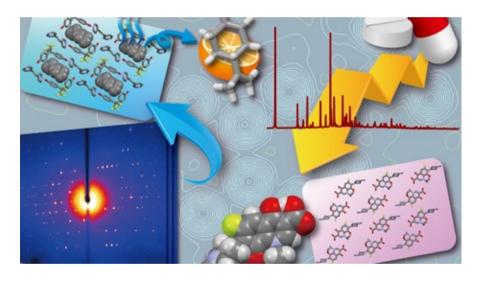








関根助教



植草研は化学結晶学の研究室で、特に医薬品や有機物が作る有機結晶の構造(分子の構造、分子の並び方)を様々な手法で解析し、そこから高性能な結晶をつくります。 また、結晶構造をもとに結晶の性質を解明します。

# <mark>医薬品結晶</mark>の設計と構造の科学!

(有機結晶研究の例として)

## 医薬品結晶?





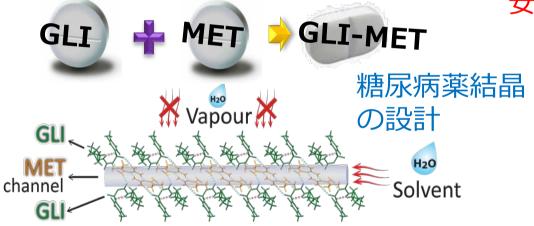




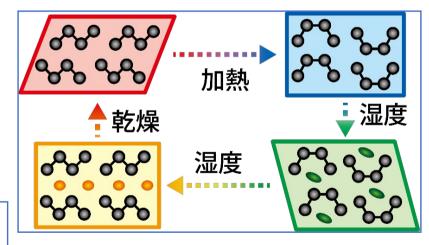


安定に保存でき、飲んだときに溶けやすい薬が求められています。

安定性・溶解性を結晶構造から解析



溶けやすく、吸湿性がない医薬品結晶 を設計し構造解析・原理解明した!



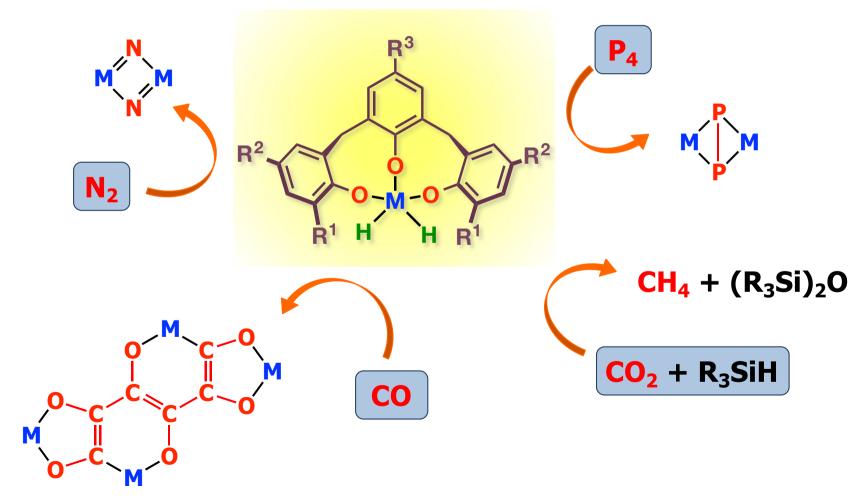
変化する結晶構造を捉える!

専門とする「有機未知結晶構造解析法」を使って、医薬品の結 晶構造を解析・設計し、より良い医薬品結晶を創ります!

### 川口研究室

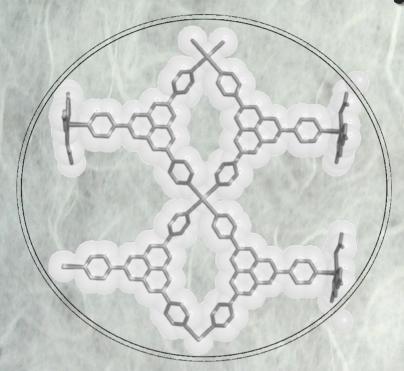
### 金属錯体の化学

- ▶ 多座配位子の配位化学
- ▶ 低配位子数、低酸化数の金属錯体
- ▶ ヒドリド錯体の化学



Kawano Laboratory

Seeing is Believing!



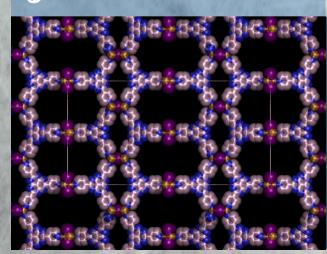
Crystallography /
Kinetic / Porous

Network

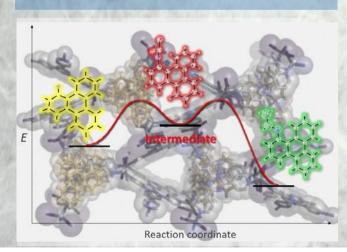
Structure and

**Function** 

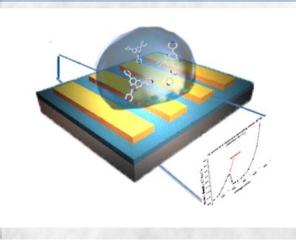
ナノ空間を速度論的に作る



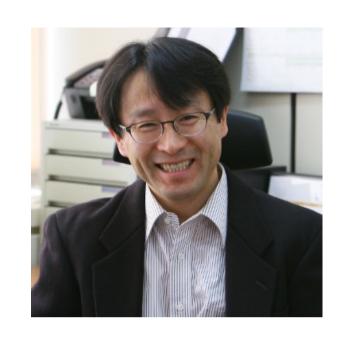
ナノ空間を利用した反応と 見る化学



ナノ空間を利用したデバイ ス設計



河野 研究室 一非平衡下でのものづくり 空間とポテンシャルの制御~ 「結晶性超分子化学」

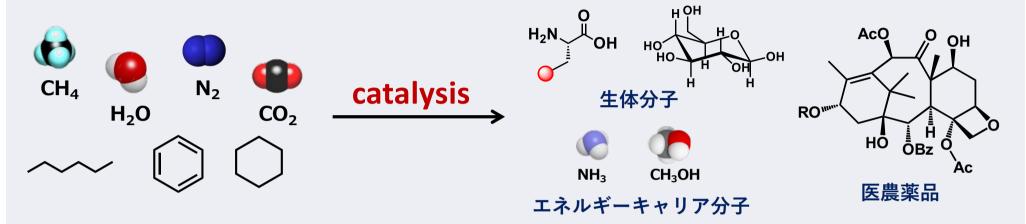


### 学生の皆さんへ

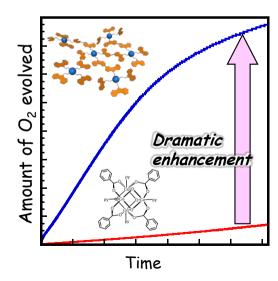
構造と物性の解明のために、有機合成から錯体合成、放射光を利用した高度な構造解析、顕微分光測定・理論計算による電子状態の解明まで、様々な知識が必要になります。まさに化学のあらゆる英知を結集して協奏的に取り組まなければならない「化学の百貨店」です。幅広い国際的ネットワークを利用して共同研究も積極的に行っています。科学に国境はありません。モットーは、「よく学び、よく遊ぶ」です。化学が好きで、未知の研究分野を開拓することに興味のある方は、「オンリーワンの研究~新たな研究領域の創生~」を一緒に追求しませんか?

# 近藤研究室:金属錯体×精密配列 = 未踏触媒!

触媒化学:人類が豊かな社会生活を送る上で不可欠

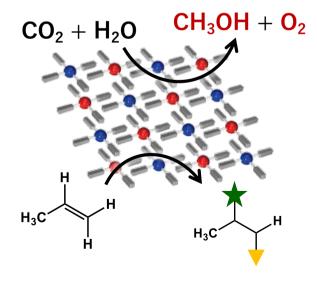


### 超高活性触媒の開発



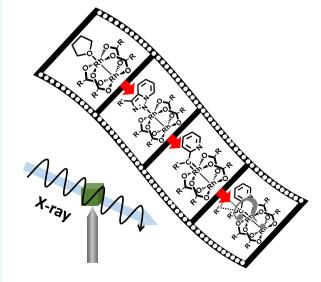
反応効率の飛躍的な向上

### 異種活性点の協奏的連動



革新的触媒反応の開拓

#### 高反応性中間体の構造決定

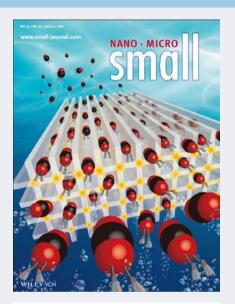


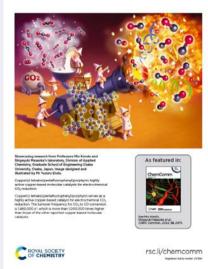
反応機構の詳細解明

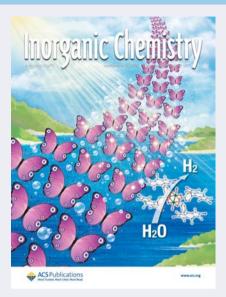
## これまでの研究例



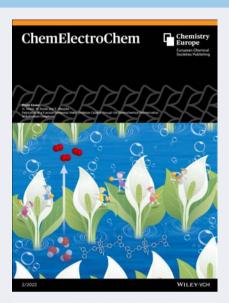


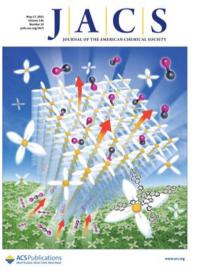














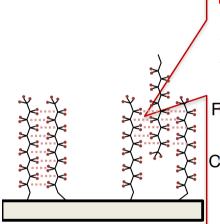
皆さんと一緒に研究するのを楽しみにしています!



### 火原研究室

# 溶液化学・界面化学・物理化学に基づくナノ・マイクロ試料およびその界面の分析化学

テーマ1: 有機フッ素化合物の分子集合原理を用いる分析化学と材料プロセス



#### フッ素化合物

- 有機フッ素化合物同士が引き合う
- •フッ素ポリマーは撥水・撥油性をもつ
- 特徴の起源は長年議論されなかった

### 当然だが近年まで盲 有機フッ素化合物の

有機フッ素化合物の 分子間力は、大きな 永久電気双極子の影響 が支配的

盲点だった起源に基づき化学を見直す

#### 1-2 フッ素ポリマーのリサイクルプロセス

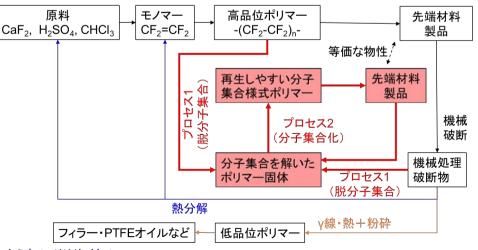
- 新しく提案したPTFE-NaCIメカノケミカル処理を用いるプロセスの実証
- フッ素ポリマー結晶相の分子集合の解離・ 再生を各種分析法により解析

プロセス化学と有機材料分析化学

#### 1-1 分離・センサ表面の設計と実証

- ・ シリカ表面の化学修飾法
- 分離化学に基づく相互作用解析

界面・コロイド化学と分析化学



-ケミカル・リリサイクル - 少小 只 トレ て ロサイクリ

-劣化品としてリサイクル-マテリアル・リサイクル



## 火原グループ 溶液化学・界面化学・物理化学に基づく ナノ・マイクロ試料およびその界面の分析化学

#### テーマ2:単一水滴用の化学分析装置開発



#### 手法開発として

水滴捕捉・分光装置の開発

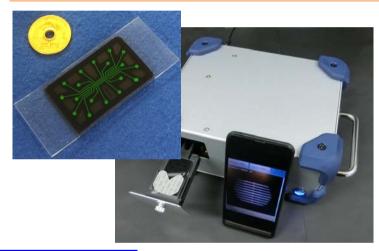
#### テーマ: 大気化学現象解明に向けたモデル実験

大気エアロゾルやバイオエアロゾル関連化 学の解明

#### 物理化学と分析化学

The Journal of Physical Chemistry A, **127**, 6108 (2023) The Journal of Physical Chemistry C, **122**, 36, 20684 (2018). Analytical Chemistry, **89**, 8092 (2017).

# テーマ3:マイクロ流体蛍光バイオアッセイ法の開発



#### 手法開発として

ポータブル装置・マイクロ化学チップの開発

#### テーマ:マイクロスケール・バイオ分析化学

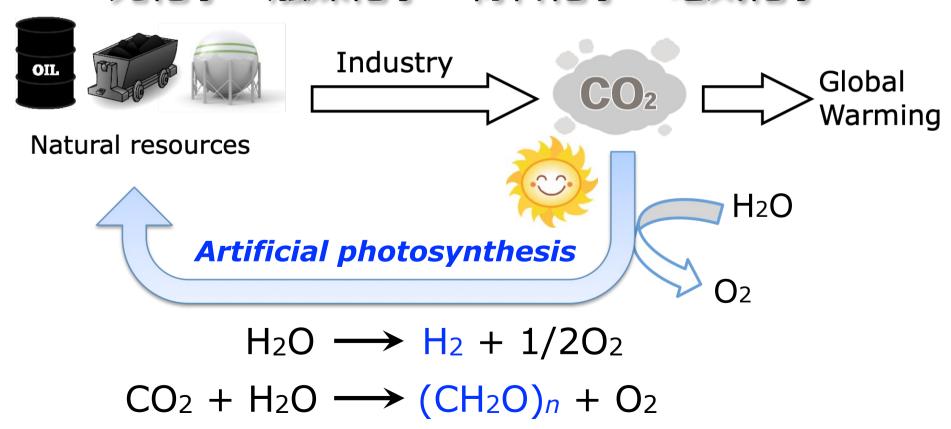
ウイルスや生物毒の検出

#### バイオ分析化学

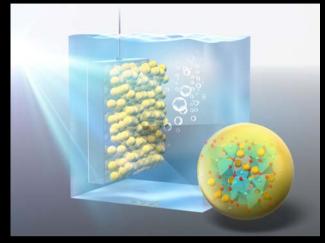
Sensors and Actuators B: Chemical, **326** 128982 (2021). Analytical Chemistry, **92** 14393-14397 (2020). Sensors Actuators B: Chemical, **316**, 128160 (2020). Lab on a Chip, **19**, 2581–2588 (2019).

# 前田研究室

人工光合成系を構築する 光化学・触媒化学・材料化学・電気化学



# 水分解・CO₂変換のための光触媒・光電極



JACS 2018/2019/2024

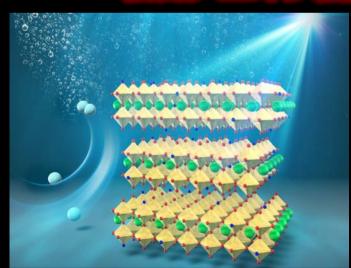
ACS Materials Lett. 2023

JACS 2016; Angew. Chem. 2017; ACS AMI 2023; ACS Catal. 2024

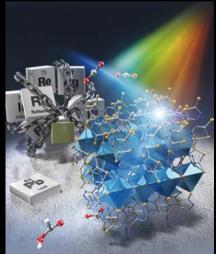
分子とナノ材料のハイブリッド

## 高効率水分解・COっ変換を可能とする

複合アニオン結晶



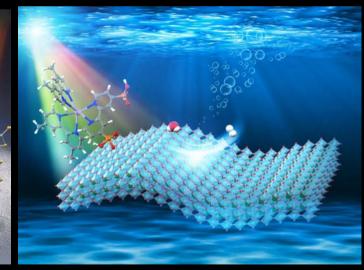
Angew. Chem. 2018; Angew. Chem. 2020 Chem. Mater. 2021; J. Mater. Chem. A 2023



ACS Catal. 2022

Angew. Chem. 2023

Adv. Funct. Mater. 2025



JACS 2020; ACS Catal. 2021 Sci. Adv. 2022; Solar RRL 2023

## 基礎から応用まで! 無機材料の精密構造物性と新物質探索

# 八島研ュネルギー 環境問題を解決



教授 八島正知 工学博士 <sup>材料科学, 構造物性, 新物質探索</sup>





特任助教作田祐学) 物質科学,新材料探索と構造学 性,材料科学



研究員 市崎潤子 理学博士 計算科学、分子動 力学計算による不 規則系研究のプロ

エネルギー・情報コース, 化学コース 学術賞, 金属学会功績賞等

原子・電子レベルでイオン伝導体, 光触媒,電子材料,排ガス浄化触媒など 新セラミック材料を構造物性解析 全ての元素を駆使し新物質探索・特許取得



# 外部から受験歓迎

他大学から70名が入学して八島研で活躍

多彩な分野の出身者(化学,物理,材料,理,工) DC1 2名

博士院生2名,修士院生6名,学部4年2名,秘書1名

<del>全ての元素を駆使して新物質探索</del>⇒無限の可能性





## 八島研:①試料の合成、②X線·放射光·中性子<u>回折</u>測定と 物性評価、③精密<u>結晶構造解析</u>、④理論計算まで、 材料開発のための実力と幅広い研究スキルが身につきます.

自分達で開発した オンリーワンの装置 内外の大規模施設



SPring-8





豪州 英国

充実した実験装置群

①試料の合成

粉末混合,圧粉,焼成で

高純度試料を合成

一流の科学技術者・ブレーンを育てる教育

最近7年で受賞65件

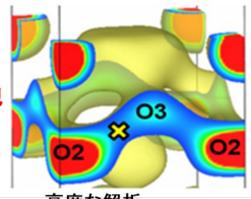
伝導度のチャンピョンデータを次々と 塗り替えて新しい歴史を作り、扉を開く







(高温)X線·放射光X線· 中性子回折、熱分析、 電気伝導度、誘電率 イオン伝 導経路 燃料電池 SDGs



高度な解析

材料の構造物性解析 新物質探索発見/特許取得 あなたも発明者になろう!

03 02 対象に対する場合を表現した結構機能を表現した場合を表現しています。 世界最高クラスの

新材料を次々発見

④理論計算

第一原理(量子化学)計算 結合原子価法等 ③精密構造解析 原子・電子レベルの構造



八島研:無機材料の精密構造物性と新物質探索 オンライン見学大歓迎 西4号館405,410室

# 火山化学(火山·地震研究部門)

野上健治(教授) 寺田暁彦(准教授)

#### 火山部門:

- ・ 化学系の教員2名 (野上・寺田)
- 地球惑星科学系の教員2名
- 研究員2名,大学院生7名,
- 学部生1名,事務補佐員2名 (\*詳しくはWEBをご覧下さい)



大岡山に加えて,**草津白根山** にも研究拠点あり



東京科学大学 草津白根火山観測所(群馬県草津町)

# 火山化学講座

一野上研究室の紹介一

やっていること

・地球化学的手法による火山研究

火山ガス・火山噴出物・沈殿物・温泉・湧水

・地学現象の地球化学的実験研究

粘土鉱物・岩石の変質過程

無機化学・分析化学の力で地学・火山現象を解明する

# 寺田研「火山における流体輸送」

火山に蓄積された熱水が爆発的噴火へと至る化学・物理に興味があります。



学生と火山調査(阿蘇山噴火中)

- 火山ガスや温泉水の化学成分は,火山内部の温度や圧力を伺い知るための,重要な情報です
- 貴重なデータを得るために,時には噴火中の山 へも出かけます(左図)
- 化学, 地学, 物理の知識を総動員します. 新しい観測方法の開発もします(下図)
- 自然が相手なので、<u>行動力のある方に向いています。</u>殊更に危険なことはしませんので、ご安心ください

### 寺田の研究室運営

- ゼミなどは大岡山で毎週実施
- 殊更に危険なことはしません
- 必要に応じて全国の火山へ出張
- 火山初心者,他大学出身者歓迎



ドローンを用いた火山観測(御嶽山)



- 1. 植草研究室
- 2. 川口研究室
- 3.河野研究室
- 4. 近藤研究室
- 5. 火原研究室
- 6.前田研究室
- 7. 八島研究室



8. 野上・寺田研究室